



企業育成  
情報誌

# ESPO

No. 622

2025 1



気嵐(気仙沼市)

## Contents

### 02 トピックス

#### ●年頭所感

宮城県中小企業団体中央会 会長 佐藤 勲三郎  
宮城県知事 村井 嘉浩 様  
宮城県議会議長 高橋 伸二 様  
仙台市長 郡 和子 様  
仙台市議会議長 橋本 啓一 様  
商工中金仙台支店 支店長 黒田 直洋 様

### 06 トピックス

#### ●新年メッセージ

宮城県商店街振興組合連合会 理事長 藤原 直  
宮城県官公需適格組合連絡協議会 会長 針生 英一  
宮城県中小企業団体事務局長懇話会 会長 高橋 幸悦  
みやぎレディース中央会 会長 荒井 美佐子  
宮城県中小企業団体青年部連絡協議会 会長 朝比奈 徹  
宮城県中小企業組合士会 会長 巖岩 伸好

### 08 トピックス (特集・シリーズ)

#### ●会長対談

(古山 隆幸氏 (一般社団法人イトナブ石巻 代表理事・株式会社イトナブ 代表取締役))

### 10 コラム

●差別化とイノベーション 第2回 差別化に生きるイノベーション  
東北学院大学 経営学部経営学科 教授 藤 祐司 氏

### 12 トピックス

●宮城県中小企業組合士会通常総会開催  
●全国中小企業青年中央会 2024年度全国講習会開催  
●「人材確保・定着率改善セミナー」開催

### 13 トピックス

●宮城県電気工事工業組合創立60周年記念式典・祝賀会開催  
●宮城県経済商工観光部へ『中小企業等への支援に関する要望書』を提出  
●地域行政等交流会 (特定地域づくり事業協同組合制度等説明会) 開催

### 14 トピックス

●中小企業省力化投資補助金インフォメーション窓口のご案内  
●中小企業等協同組合法施行令及び中小企業団体の組織に関する法律施行令の一部改正に伴う権限移譲のお知らせ

### 15 景況レポート

●令和6年11月分

### 16 広告

●中小企業退職金共済事業本部



## 年頭所感

宮城県中小企業団体中央会  
会長 佐藤 勘三郎

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より本会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、国内では大手企業を中心に賃上げ水準が上昇した一方で、著しい物価の上昇から個人消費は抑制の傾向も強く、中小企業や小規模企業では深刻化する人手不足とともに、原材料やエネルギー、物流コストの高騰や人件費の上昇等を反映した価格転嫁も依然として厳しいことなどから先行きが非常に見通しづらい一年でした。

こうした中、昨年秋には新政権の発足直後に行われた衆議員議員選挙の結果、30年ぶりに「少数与党」の政権が誕生しました。その後年末の閣議決定に於ける総合経済対策ではこれからの政策の方向性が示されたところですが、政府に於かれては特に地方の中小企業や小規模事業者の現状を改めてご認識頂くとともに、経済の好循環が滞りなく各方面に行きわたるようにあらゆる政策を着実に実行し、そして何より実質賃金増加への対応や生産性向上に懸命に取り組むこれらの企業や業界をしっかりと力強く後押しすることに注力いただきたいと思います。

一方、本会は中小企業組合等連携組織の専門支援機関として、昨年も年間を通じ会員の皆様が抱える諸経営課題の克服に向けた伴走支援事業をはじめ各種事業を積極的に展開いたしました。前述のとおり厳しい経営環境下にある中小企業や小規模企業では目の前の経営課題の克服

とともに、社会的要請でもある温暖化や環境問題への対応など求められる領域は個々企業の範囲を超えるものがあります。勿論、機動性のある個々の企業自らの努力は重要であります。不足している経営資源を補完、克服してより経営力を高めていくためには、組合というインフラを積極的に活用した中小、小規模企業同士の「共助の力」は必要不可欠であり且つ有効な手段であると考えています。

こうした中、この度本会では急速な外部環境の変化等に柔軟且つより積極的に対応すべく組織運営の新たな方向性となる『新3ヶ年ビジョン』を策定いたしました。詳細は別途ご案内させていただきますが、本会としては「組合支援」、「企業支援」、「人材育成と組織力」の3つを重点分野と位置づけ取り組みを強化し、その上で引き続き各行政や関連支援機関等の皆様とも連携して会員の皆様が抱える様々な経営課題の克服に向けお役に立てるよう全力で努力を続けてまいります。

今年の干支である「巳」、蛇は脱皮を繰り返すことから「復活と再生」を連想させるとともに、強い生命力があることから縁起も良く、また「巳」を「実」にかけて実を結ぶ年とのいわれもあるようでございます。本年が皆様にとってより力強く、そして実を結ぶ飛躍発展の年となりますことをご祈念申し上げますとともに、引き続き本会への更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し

上げます。

昨年は、パリ2024オリンピック・パラリンピックにおいて本県ゆかりの選手が世界の強豪を相手に銀メダル3個、銅メダル1個を獲得する素晴らしい活躍をされ、私たち県民に勇気と感動を与えてくれました。

一方で、夏には記録的な大雨や台風が続き、東北地方においても河川の氾濫や土砂災害が発生するなど、甚大な被害が生じました。亡くなられた方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様にご挨拶を申し上げます。

さて、本県は被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポートに加え、人口減少や少子高齢化、大規模化・多様化する自然災害への備え、依然として続く物価高騰への対応など、多くの課題に直面しております。こうした課題に対応し、「新・宮城の将来ビジョン」に掲げる将来像の実現に向け、県民一人一人が幸福を実感し、地域の活力を維持しながら持続的な発展を目指していくために、今年は次の3点を重点的に取り組んでまいります。

1つ目は「人口減少対策」です。結婚や妊娠、子育て

## 宮城県知事

### 村井 嘉 浩 様

を望む人が安心して子どもを産み育てられるよう、子ども・子育てを社会全体で支える環境整備を進めてまいります。また、多くの若者が県内に定着できるよう、質の高い雇用の創出や県内就職の促進等を図るとともに、県内企業と外国人材のマッチング支援等を推進し、外国人の確保・定着に取り組んでまいります。

2つ目は「DX（デジタル・トランスフォーメーション）による変革みやぎの実現」です。あらゆる分野でデジタル技術をフル活用し、県民サービスの向上や県内産業の活性化、働き方改革の推進を図ってまいります。特に、県民サービス向上のため、デジタル身分証アプリを活用し、災害時と日常時の両方で利便性の高い県民アプリとしての普及拡大を、市町村と連携して進めてまいります。

3つ目は「半導体をはじめとする成長産業の誘致・育成」です。半導体は、脱炭素や省電力、デジタル社会の実現など、様々な社会的問題の解決に不可欠な技術であり、今後も関連市場の成長や経済波及効果が期待される重要な産業です。このため、ものづくり人材の育成や取引創出等を推進しながら、関連産業の誘致・集積に力を入れてまいります。

宮城の新時代を切り開くという強い思いで、全身全霊を傾けて取り組んでまいりますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、日頃より、宮城県議会の活動に御理解と御協力を

賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、パリ五輪・パラリンピックにおける北口榛花選手の金メダル獲得をはじめとした日本選手団の活躍や、メジャーリーグでの大谷翔平選手の前人未踏となる本塁打50本・50盗塁の記録達成など、明るい話題があった一方で、元日に発生いたしました令和6年能登半島地震及び秋の奥能登豪雨による被害をはじめとした甚大な自然災害の発生、依然として続く国際情勢の不安に伴う物価高騰など、私たちの暮らしや経済活動に大きな影響を及ぼす出来事や社会情勢の変化も少なくありませんでした。

現在、我が国には、人口減少社会における地域経済・社会の持続性の確保、社会保障費の増加、激甚化・頻発化する自然災害への備え、老朽化した社会資本ストックの戦略的な維持管理対策など、様々な課題が山積しております。

このような中、我が県が、持続的に県土の均衡ある発展を図っていくためには、多発する自然災害への対策強化や、県内産業の活性化、生活や経済活動を支える社会資本の整備及び維持・管理は勿論のこと、若者

## 宮城県議会議長

### 高 橋 伸 二 様

の県内定着や子どもと子育て家庭を社会全体で応援する新しい仕組みづくり、質が高く効率的な医療・介護サービスの構築などに重点的に取り組んでいくことが大切であります。

今後、県民ニーズや地域課題は、ますます多様化・複雑化することが予想されます。こうした課題の解決に当たっては、これまで以上に民主的に合意形成を図りながら進めていくことが重要であり、そのためにも二元代表制の一翼を担う県議会が、その役割をしっかりと果たしていくことが不可欠であります。

昨年の県議会では、宿泊税が話題にあがりましたが、熟議を重ね、知事の提案を一部修正し、付帯意見をつけて条例案を可決したほか、年末の国の総合経済対策に係る県予算案を、一刻も早く県民の皆様や事業者の方々に支援が届くよう、短期間で集中して審議するなどいたしました。

県議会といたしましては、県民の代表機関として、住民にとって納得感のある合意形成を進め、民意を集約しながら宮城県全体の持続的な発展に向けて、本年も全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が貴会及び会員の皆様にとりまして、実り多い素晴らしい一年となりますことを御祈念申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

## 年頭所感



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より仙台市政に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、放射光施設「ナノテラス」の運用開始や東北大学の国際卓越研究大学への認定、また、「Pokémon Go Fest」や「東北絆まつり」といった大規模イベントの開催、さらには、国際会議「観光レジリエンスサミット」の仙台開催など、国際社会における仙台・東北のプレゼンス向上の機会にも恵まれ、今後の地域経済活性化や交流人口の更なる拡大に向け弾みをつけることができた1年となりました。

一方、本市経済を取り巻く環境は、原材料高や人材確保の難しさなど、依然厳しい状況が続いております。貴会におかれましては、公的支援策の情報発信や事業活動継続に向けた支援のほか、人材確保・定着や生成AIなど、時宜にかなったテーマでセミナーを開催されるなど、中小事業者や組合組織が抱える諸課題に寄り添いながら、日々活動されておりますことに深く敬意を表する次第です。不確実性が増し、将来を見通し

## 仙台市長 郡 和子様

づらいVUCAの時代とも呼ばれる昨今、民間・行政と関わらず私たちには変化に対応する行動変容が要請されており、地域経済発展の鍵は変革と挑戦にあるものと考えております。本市といたしましては、「中小企業省力化投資補助」に本市の「仙台生産性プースト補助金」を上乗せするなど、貴会と連携し、生産性向上や業務標準化、或いは多様な人材が活躍し続けられる環境づくりに取り組まれる皆様のチャレンジを後押しさせていただいているところでございます。また、地域経済におけるイノベーション促進に向け、ナノテラスを地元中小企業の皆様にも広く活用いただけるよう、本市として年間2000時間、使用できる権利を保有しておりますので、貴会の会員の皆様にもぜひご利用いただけますと幸いです。引き続き、地域中小企業支援策の一翼を担う貴会と手を携えながら各般の施策に取り組んでまいりますので、仙台・宮城の経済発展に向け、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会会員の皆様のご発展とご健勝を祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## 年頭所感



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

宮城県中小企業団体中央会の皆様には、本市の経済の発展と地域振興の牽引役として多大なるご尽力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年、国連世界観光機関と観光庁が連携した国際会議「観光レジリエンスサミット」が開催されました。東日本大震災を経験し防災環境都市づくりを進める本市において開催されたことは大変意義深いものでありました。歓迎レセプションが秋保温泉で開催され、各国の皆様へ本市の食や伝統を体験していただき、仙台のおもてなしはとて素晴らしい声のいただいたことは大変嬉しく思います。また、仙台三大まつりとも言われております、青葉まつり、七夕まつり、SENDAI光のページェントに加えて、本市での開催は2回目となる東北絆まつり、人気スマートフォンゲームの世界的イベントであるポケモンGOフェストが開催されるなど、交流人口や消費の拡大に大きく繋がった年となりました。

今年は4月から大阪・関西万博が開催されますが、東北絆まつりも催事出展することになりました。東北地方のインバウンドは依然厳しい状況になる中、国外へ東北の魅力を発信する絶好の機会であり仙台・東北

## 仙台市議会議長 橋本 啓一様

への誘客に繋がることを期待しております。一方、消費者物価の上昇は依然として続き市民生活に大きな影響を落としており、また、事業者の皆様からも経営状況が悪化しているとの声が寄せられております。今後、国の総合経済対策に掲げる政策が具体的に動きだしていくこととなりますが、地方から新しい日本を創り出す地方創生2.0、そして、賃上げと投資が牽引する成長型経済の実現を切に願うのであります。

仙台市議会では、昨年よりSNSでの情報発信を開始し、議会日程や質問内容の発信のほか、各議員の紹介も行っております。議会と議員をもっと身近に感じていただけるよう、今年もさらなる情報発信の強化に取り組んでまいります。そして、皆様一人一人の声をすくい上げ、市政に反映させるという議会の役割をしっかりと果たしていくことはもちろんのこと、物価高騰、エネルギーコストの上昇をはじめ、2025年問題と言われる人手不足の問題など、多くの事業者の皆様が厳しい経営環境にある現状を直視し、必要な施策の実現に向けて議論を重ねてまいります。

結びに、本年が皆様にとって大きく躍進する輝かしい年となることを願うとともに、宮城県中小企業団体中央会のご発展と会員の皆さまのご健勝、ご活躍を祈念いたします、新年のご挨拶といたします。



### 商工中金仙台支店

### 支店長 黒田 直 洋 様

明けましておめでとうございます。

永年にわたり私ども商工中金仙台支店に対する格別のご支援、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要により経済活動が正常化に向かう一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替変動、金利上昇、人手不足等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。また、産業構造の変化に伴うビジネスモデルや商流の変革、業界再編等への適応、カーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

私ども商工中金においては、2023年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、本年6月までに施行が予定されております。改正法では、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになっております。

社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、商工中金法改正の趣旨を踏まえ、企業理念（パーパス）である「企業の未来を支えていく。日本を変化

につよくする。」の実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ策定した中期経営計画に基づき、より踏み込んだサポートに取り組むこととしております。

その一環としまして、当金庫は昨年11月、中小企業への経営人財の提供や人材育成プログラムの提供を行う人財サービス子会社「㈱商工中金ヒューマンデザイン」を設立し、早速業務を開始しております。

またこの間、政府は当金庫株式の売却を進め、2024年10月に実施された一般競争入札により民営化への一歩を踏み出すことができました。貴中央会並びに会員組合とその構成員の皆さまにおかれましては、多大なるご支援をいただきましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。なお残余株式につきましては、臨時株主総会において承認を得た上で当金庫自身も入札に参加し、自己株式の取得を行う方針です。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。



# 新年メッセージ



宮城県商店街  
振興組合連合会  
理事長  
藤原 直

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、会員の皆様や関係機関の皆様には、本連合会の事業運営にあたり、格別なるご支援ご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、社会経済活動が本格的に回復基調へと進んだ一年となりました。地域の商店街においても、多くのイベントや祭りが通常規模で開催され、活気が戻りつつある姿を目の当たりにできました。

また、本連合会ではセミナーやイベント及び調査・研究事業などを通じて会員の皆様への支援を着実に進めることができましたこと、改めて感謝申し上げます。

今年さらなる飛躍の年とすべく、国や県、各市等との連携を一層強化し、商店街の組織力の強化と販わいの創出に向けた取り組みを積極的に展開して参る所存でございますので、今後とも格別のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

新年にあたり、皆様のご繁栄とご健勝を心からお祈り申し上げます。



## 団体概要

宮城県商店街振興組合連合会

設立：昭和46年8月

会員数：23会員

宮城県商店街振興組合連合会は商店街振興組合法に基づき、商店街振興組合の支援・指導・連絡機関として設立された団体です。



宮城県官公需適格  
組合連絡協議会  
会長  
針生 英一

新年あけましておめでとうございます。

会員そして関係機関の皆様におかれましては、日頃より宮城県官公需適格組合連絡協議会の運営に格別なご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、7月に全国官公需適格組合協議会（全国適格協）の通常総会及び視察研修を本県で開催し、全国各地の適格組合の皆様と交流でき、大変有意義な機会となりました。会員の皆様には、多数のご参加とご協力を賜りましたことを重ねて御礼申し上げます。

12月には、受注対策セミナーを開催し、多くの皆様のご参加をいただき、懇親会においても交流を深めることができました。

また、昨年は、官公需適格組合の制度説明や会員の社会貢献活動、今後の官公需の在り方などをまとめた本協議会のPR動画を制作し、YouTubeにて公開いたしました。ぜひ適格組合の認知度向上のツールの一つとして皆様にご活用いただければ幸いです。

全国適格協の活動では、昨年立ち上げました基本問題研究会において、会長として会員の皆様や中央会職員との連携も取りながら、各種勉強会などを通じ、発信力強化や受注力強化の方策等について検討しているところであります。引き続き、官公需施策推進の一助となるべく活動して参りたいと考えております。

今年も会員の皆様の官公需受注の推進を図るべく、各種事業を通して、会員の皆様の更なる発展のため活動して参りますので、本年も何卒よろしく御礼申し上げます。

## 団体概要

宮城県官公需適格組合連絡協議会

設立：平成8年9月

会員数：44会員

宮城県官公需適格組合連絡協議会は、官公需適格組合の証明を取得している、若しくは取得を目指している組合で組織された団体で、会員間の情報交換や会員組合の受注確保、拡大のため各種事業を展開しております。

官公需適格組合PR動画



官公需 官公需適格組合 検索



宮城県中小企業団体  
事務局長懇話会  
会長  
高橋 幸悦

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

さて、事務局長懇話会では、昨年の通常総会後に令和元年以来、実に5年振りの懇親会を開催することができ、会員同士改めて交流を深めることができました。

令和6年は、講師に森岡丈晴税理士をお招きし、インボイス制度の要点についてセミナーを開催致しました。令和7年につきましても講習会等を通じた知識向上の機会や情報交換の場を提供していきたいと考えています。より多くの会員の皆さまに参加していただける事業を企画してまいります。

会員の皆さまのご健康と今後益々のご活躍を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 団体概要

宮城県中小企業団体事務局長懇話会

設立：昭和46年8月

会員数：58名

宮城県中小企業団体事務局長懇話会は、組合の事務局代表者が相互に緊密な連絡をとり、事務局を強化し、組合運営に寄与する事を目的として設立された団体で以下のスローガンのもと活動しております。

〈スローガン〉

- ・事務局長は、組合活動に信念を持って！
- ・事務局長は、全組合員に頼られる存在たれ！
- ・事務局長は、組合のシンクタンクであれ！
- ・事務局長は、事務局を強化確立せよ！



みやぎレディース中央会  
会長  
荒井 美佐子

明けましておめでとうございます。  
皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様並びに関係機関の皆様には、日頃よりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年もこれまでに引き続き、会員間の親睦や様々な知識を深めるため、七十七銀行「金融資料館」の見学、アイベックスエアラインズ株式会社様より空の旅の楽しさについてのご講演、秋保温泉蘭亭での防災セミナー、指ヨガ講習会、Xmasテーブルアレンジ・尺八演奏会などを実施いたしました。

「レディース中央会2024全国フォーラムin鹿児島」では、全国の女性経営者の皆様との交流を深めることができました。

本年も、会員の皆様とともに、個性と能力を発揮できる企業づくりに役立つ研修会や、交流を広めるためのイベント等を通じ、地域経済の発展に貢献してまいりたいと存じます。今後とも皆様のご支援・ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

新年が皆様にとり幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



#### 団体概要

みやぎレディース中央会

設立：平成12年8月

会員数：45名

企業経営や組合活動に携わる女性とその斬新な英知を結集し、持前の感性と底力を十二分に発揮できる環境づくりを進めるため、女性経営者等の情報交換・連携促進、各種研修等を行う団体です。



宮城県中小企業団体青年部連絡協議会  
会長  
朝比奈 徹

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

皆様には日頃より青年部の活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

お陰様で、昨年は東北・北海道ブロック中小企業青年中央会の幹事県として、9月にここ宮城仙台でブロック交流会を盛大に開催することができました。

また、11月に行われた恒例の移動視察研修では会員企業の取組みなどを通して、様々な形の「地域貢献」について大きな学びをいただく機会となりました。

それらを通して、昨今多発する自然災害や地球温暖化の問題についても、次代を担う我々が、自分事として「地域」考える必要性を感じ、青年部の連携を通して様々な活動や取組みに変えていければと考えております。何卒引き続きのご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年を迎え、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。



#### 団体概要

宮城県中小企業団体青年部連絡協議会

設立：昭和51年9月

会員数：42団体

宮城県中小企業団体青年部連絡協議会は、時代を担う若手経営者、後継者の育成・親睦・交流を図るために設立された団体です。



宮城県中小企業組合士会  
会長  
俵岩 伸好

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年9月、北海道・東北ブロック協議会主催の研修交流会が秋田県にて開催され、宮城県からも多数の会員の皆様に参加、組合士会会員の方々と交流することができました。偏に皆様のご支援とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。令和8年には宮城県が開催県となっております。開催準備等、会員の皆様のご協力・ご参加を何卒よろしくお願い申し上げます。

昨年度も引き続き、研修事業として中央会との合同研修会や、8月には資産形成と相続に関する研修会を開催いたしました。会員の皆様からのアンケートをもとに、スキル向上のための研修会を企画して参ります。

中小企業組合士の受験者数は、組合の減少等もあり年々減少しております。中小企業組合士は、組合の役職員等の資質向上を図り、組合の健全な発展に資することを目的として創設された制度です。組合の職務を執行する中小企業組合の役職員の皆様には、ぜひ資格に挑戦していただきたいと思っております。

本年も組合士会を更に充実した組織にするため、中央会のご協力を得ながら、会員の増加に努めて参ります。会員の皆様の今後益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

『めざせ!! 1組合1組合士』



#### 団体概要

宮城県中小企業組合士会

設立：昭和53年11月

会員数：36名

宮城県中小企業組合士会は、組合運営のエキスパートである組合士同士の結合体であり、中小企業等組合の発展と組織強化、事務局の資質向上を目的として設立された団体です。



# 子どもがITと 出会う機会を創る

TALK SESSION

古山 隆幸 氏

一般社団法人イトナブ石巻 代表理事  
株式会社イトナブ 代表取締役

佐藤 勘三郎 会長

まだ震災の記憶も色濃い時期の石巻市で「IT情報教育」と「ITソリューション」を事業の柱とする二つの会社を創業した古山隆幸氏。その先には、地域が抱えるデジタル課題を、地元の若者が解決する「DXの地産地消」を見据えているといいます。今回はその取り組みと未来像について伺いました。

## 1台のPCから広がる未来

会長 古山さんとは、私が「MISPA（宮城県ソフトウェア事業協同組合）」の理事にお誘いしたところからのお付き合いですね。

古山 そうでしたね！

会長 2年ぐらい前でしたか？中央会組織として若返りを

図りたいタイミングで「面白そうなことをしている若い社長さんがいるから、ぜひ引き込もうじゃないか」と（笑）。参画いただきありがとうございます。

さて「イトナブ」は現在、「株式会社」「一般社団法人」と、2つ会社がありますよね。

古山 はい。まず2013年12月に設立したのが「一般社団法人イトナブ石巻」。事業内容は「教育」を柱に、小学生から大学生までを対象にプログラミング研修やデザイン講習、アプリ開発講習などの指導を行っています。その後2015年6月に設立した「株式会社イトナブ」の方は、ソフトウェア開発業務やデザイン業務などを請け負っています。

会長 それぞれ会社設立の経緯をお話いただけますか？

古山 私自身が石巻市出身でして。進学で関東へ出た後に東京でIT企業を立ち上げ、それからずっと東京で暮らしていました。しかし2011年に東日本震災が起き、実家も被災したことで「こうしてはいられない」と帰郷したんです。すると全国各地から多くのボランティアが集まって、復興のために尽力している姿を目の当たりにするわけです。いろんな方に励まされ勇気づけられる内、次第に「地元の間が『ありがとう』と感謝しているだけでいいのか？」と、疑念が湧いてきました。「自分も石巻のために何かしよう。新たに一から会社を興そう」と、当時の会社を後進に譲り、正式に石巻へ戻ることを決意しました。

会長 最初に立ち上げたのはIT教育事業の方でしたね。

古山 私自身、大学で初めてITと出会い「PC1台あれば、





どこでも仕事ができるんだ！」と感激したことが、結果的に人生の岐路となりました。例えばもし、中学生や高校生にプログラミングを教えたら、自分のように「ITに自分の可能性を託したい」と思う子が出るかもしれない。今でこそ小学校でプログラミングの授業がありますが、当時はまだ大学や専門学校で学ぶものでしたからね。そこでアポなしで母校の石巻工業高校に飛び込み「プログラミングの授業をさせてください」と企画書を見せたら、運良く授業の枠がもらえまして。そこからのスタートでした。

会長 なるほど。その後広く門戸を開いて、誰でも授業を受けられる場としてイトナブを創設したんですね。

古山 ええ。最初は本当に小さな、四畳半ぐらいのスペースからのスタートでした。すると指導していた高校生たちも、次第にハイレベルな技術を身に付け成長していくんですね。そこで「この子たちが将来、ITを仕事にできる場所」として創設したのが「株式会社イトナブ」でした。

会長 こちらはITソリューション事業がメインですか？

古山 はい。現在は自治体向けの「スーパーアプリ」開発が多いですね。現在、多くの自治体がDX化（アナログ作業をデジタル化し効率化・省力化を図る）を推進していますが、それに伴って市民はサービスを受けるために、たくさんのスマホアプリを、いちいちインストールしなくてははいけない。そんな面倒くさいし、使い勝手も良くはないですね。「スーパーアプリ」はそんなバラバラのアプリを一元化するプラットフォームアプリです。

ちなみにうちの開発の“エース”は、中学2年生からイトナブに通っている子でして。今年で21歳になるんですが、IT企業でバリバリ活躍している中堅プログラマーレベルの力がありますよ。

会長 さすが！英才教育のたまものですね。

### 子どもの潜在能力に光を当てたい

会長 教育事業の方は現在、横須賀や北海道美唄市にも拠点を置き、全国で横展開をされているとうかがっています。

古山 ええ。実は今「地方のIT教育に力を入れたい」と考えています。どうしても地方は都心と比べて教育格差が生じてしまう。地方に大きな可能性を持った子がいても、機会に恵まれないせいで才能を埋もれさせてしまうことになるんです。少なくともITにおいては機会を一つでも多く作ってあげたい、というのが一番の思いでした。

会長 なるほど。

古山 あとは子どもたちの居場所をできるだけたくさん作りたい、という気持ちもあります。「子どもの社会」はほぼ

100%学校がらみですから、仮に学校に行けなくなったとき居場所を失ってしまうことになる。でも「興味関心を満たす場所」が別であれば、そこが新たな居場所になるんですよ。会長 教育事業においてはワークショップを含め、ほぼ無償で行っているそうですね。

古山 「所得格差」も、子どもから教育の機会を奪う要因のひとつなので……。無料開催だと、モチベーションが低い“冷やかし”の増加を懸念する声もあるんですが、それでも「ひとりでも多くに機会を」という気持ちが勝りました。運営は国からの助成金をベースにしている、教育事業での収益はそこまで考えていません。

会長 それはすごいですね！個人的に「高齢者へのIT教育」も大事だと考えているんですが、こちらについてはいかがでしょう？例えば近年ITを用いた巧妙な詐欺が増えていて、高齢者にとってITは「わからないけどなんとなく危険なもの」という、ちょっとした社会不安に繋がっている面もあると感じます。

古山 実は子どもたちは昼間、学校へ行っているので授業がスタートするのは14、15時以降なんです。なので午前中などに高齢者の枠を取ってもよさそうですね。何も「高齢者にプログラミングを一から指導」というのではなく、例えば「健康アプリで貯めたポイントを電子マネーに替え、孫へお小遣いとして送る」など、動機とセットになれば、抵抗感なくITスキルを身に付けてもらえるんじゃないかと考えています。

会長 全国での横展開が本格化すると、拠点同士でのネットワークからまた新たな事業が生まれそうですね。

古山 そうなんです。実はこれまでも拠点ごとに「ハッカソン」「アイデアソン」を開催していて、すでに面白いプロダクトが誕生しているところ。これを全国横断で開催できれば、さらに面白いものが生まれそうですね。地方に有能なIT人材を増やしてプロダクトが作れば、そこに雇用も生まれる。可能性に私も大きな期待感を持っています。

### 古山 隆幸氏のプロフィール

宮城県石巻出身。進学先である関東の大学でITと出会い、2002年に東京でIT企業を設立。2011年の東日本大震災をきっかけに帰郷し、若者を対象としたプログラミングの学習拠点「イトナブ石巻」を創設した。現在「IT教育の学びのモデル」を全国15地域以上に展開している。



## 差別化とイノベーション 第2回 差別化に生きるイノベーション

東北学院大学 経営学部経営学科  
教授 藤 祐司 氏

### 1. はじめに

前回のコラムでは、競争の激しい市場において生き残るためには、「差別化」が不可欠であることを解説しました。今回は、その差別化を図るための武器となる「イノベーション」について解説していきます。

### 2. イノベーションとは？

イノベーションの定義は、実は研究者によって異なる場合があります。ただし、共通した記述として「新しいアイデアや技術を導入し、価値を創造するプロセス」とされています。そこで、本稿ではイノベーションとは「新しい技術やアイデアを導入し、価値を創造するプロセスを通じて社会や経済にインパクトを与えること」と定義したいと思います。イノベーションは技術革新だけにとどまりません。顧客体験の向上や、ブランドイメージの向上など、顧客価値を高めるためのあらゆる取り組みが含まれます。

仙台の駅からも望むことができる青葉山の山頂、東北大学青葉山キャンパスの一角に、T型フォードと呼ばれるクラシックな自動車がひっそりと展示されています。このT型フォードは、自動車の生産を通じて社会を大きく変えたイノベーションの事例として特に有名です。

T型フォードの代名詞とも言えるベルトコンベアを導入した大量生産システムは、生産効率を飛躍的に向上させ、コスト削減と普及を実現しました。これらは単なる技術革新にとどまらず、産業全体に革命をもたらします。

まず、T型フォードは大量生産の概念を確立しました。フォードは組み立てラインを導入することで生産効率を飛躍的に向上させ、車両の生産時間を大幅に短縮するとともに製造コストも大きく削減したのです。その結果、T型フォードは一般市民にも手の届く価格で提供されるようになり、自動車の普及が急速に進むこととなりました。

さらに、T型フォードは労働者の働き方にも大きな影響を与えています。フォードは、労働者に対して高い賃金を支払い、労働条件の改善を果たしました。これにより、労働者の生活水準が向上し、消費者としての購買力も高まりました。フォードのこの取り組みは、他の企業にも影響を与え、労働環境の改善が広がるきっかけになったと言えます。

また、T型フォードの普及は、インフラの整備にも寄与しました。道路の整備やガソリンスタンドの設置が進

み、自動車社会の基盤が築かれたことにより、都市と地方の交通が活発化し、経済活動が一層促進されることとなったのです。

このように、T型フォードに関わるイノベーションは、技術革新だけでなく、社会全体に多大な影響を与えました。東北大学のキャンパスに展示されているT型フォードは、その歴史的な意義を今に伝え、未来の技術革新へのインスピレーションを与え続けています。

しかし、T型フォードの成功は永遠ではありませんでした。フォードは、T型フォードの生産において確立した大量生産の手法に固執し続けましたが、その間に市場は急速に変化していたのです。競合他社は新しい技術やデザインを取り入れ、変化する消費者のニーズに応えようとした一方、フォードはT型フォードの成功に安住し、新しいモデルの開発や技術革新に対する投資を怠り、結果として市場での競争力を失ってしまいました。画一的なデザインの自動車のみを大量に供給し続けるフォードは、多様な車種を求める市場においてそのシェアを急速に失い、再び市場での地位を取り戻すために大きな変革を迫られることとなったのです。

この歴史的な出来事から得られる教訓は、継続的なイノベーションの重要性を強く示しています。成功に安住せず、常に変化する市場のニーズに対応し続けることが、企業の持続的な成長と競争力の維持に不可欠であることを、T型フォードの物語から学ぶことができるのではないでしょうか。

### 3. 差別化に生きるイノベーション

企業が競争優位を構築し、持続的な成長を実現するためには、顧客に新しい価値を提供するイノベーションが不可欠です。しかし、今日の競争環境において、単に新しい価値を提供するだけでは、競合他社に簡単に模倣され、すぐに価格競争に巻き込まれてしまいます。そこで、「カテゴリー・イノベーション」という概念が重要になります。カテゴリー・イノベーションとは、顧客の嗜好構造を変えるような新しい価値次元を創造し、新しい「カテゴリー」を創出するイノベーションです。ここでいう価値次元とは、顧客が製品やサービスを選ぶ際に重視するポイント、つまり「何が良いのか」という判断基準のことです。

カテゴリー・イノベーションを成功させるためには、

価値次元の「見え過ぎ化」を防ぐことが重要です。価値次元が可視化されすぎると、競合他社がすぐに模倣し、価格競争に陥ってしまうからです。ソニーの「ウォークマン」やアップルの「iPod」は、カテゴリー・イノベーションの成功例として挙げられます。これらの製品は、単に技術的に優れた製品であっただけでなく、「自由な環境で音楽を楽しむ」という新しい価値次元を創造し、顧客の音楽体験を大きく変容させました。ウォークマンやiPodが他社に模倣されにくかったのは、これらの製品が提供する価値が「自由な環境で音楽を楽しむ」という、測定や数値化が難しい、経験に基づく相対的な価値だったからです。競合他社はウォークマンやiPodの機能やデザインを模倣することはできましたが、顧客の音楽体験を根底から変えるという、本質的な価値を再現することはできませんでした。

また、カテゴリー・イノベーションの創造には、既存の価値観にとらわれず、「誰が、なぜ、どのように喜ぶのか」という顧客ニーズの深層心理に着目するとともに、新しい価値を顧客に迅速に伝える「カテゴリー伝達時間」が重要です。そのためには、ストーリーを用いて、顧客に新しい価値を理解させ、共感を得ることが重要になります。iPodの成功は、製品そのもののデザインや機能だけでなく、iTunes、iTunesミュージックストアといったサービスと連携することで、ユーザーに新しい音楽体験を提供するストーリーを構築したことが大きな要因だったとされます。

価格競争からの脱却における、イノベーションの役割

#### 参考文献

- 楠木建, イノベーションとマーケティング - 価値次元の可能性と価値創造の論理 -, マーケティングジャーナル, Vol. 30, No. 3 (2011).
- 村山貴俊, 地域中小企業による独自戦略追求の可能性 - 「家庭教師・個別指導のアップル」の事例 -, 東北学院大学経営・会計研究, 第17号 (2010).

#### 〈プロフィール〉

福岡県福岡市出身。東京工業大学で経営工学を学び、2004年に社会理工学研究科経営工学専攻の博士後期課程を修了。博士（学術）。東京工業大学助教、特任准教授等を経て、2023年に東北学院大学経営学部に着任する。学生来、研究開発活動が経済成長に及ぼす影響について研究を行ってきた。東京工業大学で特任准教授をしていた頃には『エジプトに日本の大学を作る』というプロジェクトに参画し、年に4か月程エジプトに滞在する、という生活を5年以上にわたり送った。異文化に触れた経験をきっかけに、現在は、経済社会文化の違いが各国企業のイノベーション創出に与える影響について研究を進めている。



はますます大きくなってきています。顧客に新しい価値を提供し、持続的な成長を実現するためには、イノベーションを起こすための戦略的なマーケティング活動が不可欠といえます。

#### 4. 中小企業に求められるイノベーション

中小企業にとって、大企業のような大規模なイノベーションは必ずしも必要ではありません。自社の経営資源や強みを活かせる、現実的なイノベーションを検討することが重要です。例えば、先のコラムで紹介したセレクトティーは、「1対1の教育」というビジョンを追求し、大手学習塾との差別化を図っています。地域に密着したサービスを提供することで顧客満足度を高め、堅実な成長を実現しています。

中小企業にとって重要なのは、顧客に価値を提供できる独自の強みを構築することです。大企業のような資金力や知名度がなくても、地域密着型のサービスや独自のノウハウを活かしたイノベーションによって、持続的な競争優位性を築くことができます。

顧客の声に耳を傾け、時代の変化を捉えながら、自社の強みを活かせる現実的なイノベーションを追求することが、未来を切り拓く鍵になると考えられます。

本稿では、イノベーションによる競争優位性獲得の戦略を解説しました。次回は、情報技術の発展にともなう新たなビジネスモデルに即した差別化とイノベーションの関係性を深掘りしていきたいと思えます。

## 宮城県中小企業組合士会通常総会を開催

12月9日（月）、仙台市青葉区中央「DUCCA 仙台駅前店」において令和6年度通常総会を開催しました。委任状を含む28名の会員が出席し、令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算等の議案が審議され、全議案とも原案通り可決確定されました。

また、任期満了に伴う役員改選も行われ、会長に巖岩伸好氏（宮城県ビジネスサポート企業組合）が就任されました。

### 役員名簿

（敬称略）

役職	氏名	勤務先
会長	巖岩伸好	宮城県ビジネスサポート企業組合
副会長	似鳥みち子	宮城県ビジネスサポート企業組合
理事	渥美美代子	宮城県ビジネスサポート企業組合
〃	佐々木弘美	宮城県環境整備事業協同組合
〃	佐藤正則	協業組合アクアテック栗原
〃	平野敏正	宮城県味噌醤油工業組合
〃	佐藤理恵	協業組合アクアテック栗原
〃	小田島祐一	協業組合亙理清掃公社
〃	玉川寛	東北税理士協同組合
監事	森岡丈晴	株式会社セントラル・アカウンティングオフィス

## 全国中小企業青年中央会 2024年度全国講習会を開催（長崎県開催）

全国中小企業青年中央会の2024年度全国講習会が11月15日（金）に長崎スタジアムシティ（長崎市）において開催されました。会場となった長崎スタジアムシティは、今年の10月に開業したばかりの新たなアミューズメント施設で、施設内にはサッカースタジアムやアリーナ、ショッピングモールなどが揃い、すでに長崎観光の一翼を担う存在として注目を集めています。

講習会の第一部では株式会社ジャパネットホールディングス 取締役/株式会社リージョナルクリエイション長崎 代表取締役社長 岩下英樹氏より「民間主導のスポーツ・地域創生へのチャレンジ～長崎スタジアムシティの取り組み～」をテーマに講演が行われ、第二部では和倉温泉旅館協同組合青年部 部長/和倉温泉おくだや 代表取締役 奥田一博氏より「青年組織に求められること～震災時の対応など～」をテーマに講演が行われました。

交流懇親会では、全国各地から集まった参加者同士が交流を深める場となりました。その中、次回の全国総会の開催地である鳥取県中小企業青年中央会、来年度の全国講習会開催地である岩手県中小企業青年中央会よりそれぞれPRがありました。

本講習会はいずれも充実した内容で、盛会裏に終了しました。



## 「人材確保・定着率改善セミナー」を開催

11月29日（金）にパレスへいあんにて、本年度3回シリーズで開催する「人材確保・定着率改善セミナー」の第3回目を実施しました。

講師には、オフィスルータス 代表 高橋健一氏をお招きし、人手不足を解消するために知っておくべき「離職の原因と対応策」を中心に、人材の定着率アップに繋がるポイントについて、事例を交えて分かりやすく解説していただきました。



## 宮城県電気工事工業組合 創立60周年記念式典・祝賀会を開催

宮城県電気工事工業組合（前澤博理事長）が創立60周年を迎え、11月8日（金）、仙台国際ホテルにおいて記念式典及び祝賀会が開催され、仙台市 高橋副市長、宮城県経済商工観光部商工金融課 高橋課長をはじめ、関係者約150名が出席しました。

式典後の祝賀会において、冒頭に前澤理事長は「世界が大きく変わろうとしている今だからこそ、新しい社会へ向けて、我々に何ができるかを考え、動き、そして新たな価値を見つけてまいりたい」と今後の決意を述べられました。本会からは佐藤会長が出席し、お祝いの言葉を贈りました。

アトラクションとして、仙台市を拠点として活

動するお笑いコンビ「まつトミ」による漫才が披露され、会場は大いに盛り上がり、盛会裏に終了しました。

今後益々のご発展をお祈り申し上げます。おめでとうございます。



前澤理事長挨拶



祝賀会の様子

## 宮城県経済商工観光部へ 『中小企業等への支援に関する要望書』を提出しました

12月23日（月）、宮城県庁に於いて、本会の佐藤会長より梶村経済商工観光部長へ『中小企業等への支援に関する要望書』を提出し、その後、岩沼副会長、針生副会長、藤原副会長のご出席のもとで経済商工観光部幹部の方々との懇談会を実施しました。



本会では県内45業種の組合等の皆様から毎月、各業界の景況等の状況や本会、行政機関等への要望等をお寄せ頂いている他、各地域で開催している地域懇談会や職員の現場訪問時など様々な機会を通じ会員の皆様からご意見等を頂いた内容を取り纏め、次の6つの事項について要望いたしました。

1. 公共投資の安定的・継続的な発注をはじめとする地域建設業対策
2. 官公需適格組合制度の積極的活用と理解の浸透
3. ALPS処理水の海洋放出に係る風評被害への対応強化
4. インバウンドの更なる促進による観光産業の振興
5. 商店街への施設整備に係る支援強化
6. 宮城県中小企業団体中央会の事業予算の十分な確保

原材料やエネルギー価格をはじめとする物価高騰の影響を受け、多くの中小企業、小規模事業者は厳しい経営環境下にあります。本会では今後もこのような機会を通じ現場の生の声を行政等にお伝えし、政策や施策等に反映していただくための活動に取り組んでまいります。

## 地域行政等交流会（特定地域づくり事業協同組合制度等説明会）を開催しました

11月21日（木）宮城県大崎合同庁舎において、特定地域づくり事業協同組合制度等説明会を開催しました。市町村、商工会議所及び商工会10機関11名が出席するなか、宮城県企画部地域振興課より、制度概要や地域にもたらす効果、全国の認定状況等を説明した後、宮城県第1号として認定された気仙沼ジョイントワークス協同組合より設立に至った経緯、企業の課題解決に対応した人材確保と派遣など取組事例を紹介しました。最後に本会より組合設立の流れ、特定地域づくり事業協同組合成功のポイントを説明し、本制度に対する理解を深めました。

地域の担い手づくりに寄与する新制度として令和2年にスタートした「特定地域づくり事業協同組合制度」は、全国でおよそ100を超える組合が設立されています。



## 中小企業省力化投資補助金 インフォメーション窓口のご案内

この補助金は中小企業の人手不足解消に効果のある「省力化製品」を導入し、売上拡大や生産性向上を図るとともに賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

申請は随時受付中です。

### 【窓口相談対応内容】

- 中小企業省力化投資補助金制度全般に関するご案内
- 応募・交付申請（公募要領、申請における留意事項）に関するご案内
- 交付決定以降、実績報告までの手続きのご案内



対面でのご相談はインフォメーション窓口へお越しください！

※窓口のご利用は事前予約が必要です。ご予約お待ちしております。

本補助金の詳細及び窓口の予約は右記ホームページをご覧ください。 <https://shoryokuka.smrj.go.jp>



### 宮城県省力化補助金事務局

仙台市青葉区上杉二丁目3-7 K2小田急ビル8F  
電話：022-226-7958

## 中小企業等協同組合法施行令及び 中小企業団体の組織に関する法律施行令の 一部改正に伴う権限移譲のお知らせ

令和5年12月22日に閣議決定された「令和5年の地方からの提案等に関する対応方針」において、二以上の都道府県の区域にわたる事業協同組合、協同組合連合会、協業組合及び商工組合（以下「事業協同組合等」という。）であって、警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省及び環境省の所管に係る事務・権限について、都道府県に令和6年中に移譲することが決定されました。これを受けて、令和6年12月27日付けで中小企業等協同組合法施行令（昭和33年政令第43号）及び中小企業団体の組織に関する法律施行令（昭和33年政令第45号）が改正され、12月28日から、二以上の都道府県の区域にわたる事業協同組合等であって、警察庁（国家公安委員会）、金融庁（財務局）、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省及び環境省（地方環境事務所）の所管に係る事務・権限を宮城県に権限移譲されました。

つきましては、これまで上記7省庁の各機関長宛に提出いただいていた定款変更認可申請書、決算関係書類提出書及び役員変更届出書等は、宮城県知事宛にご提出いただくことになりましたので、お知らせいたします。

これまでの提出先	これからの提出先
警察庁（国家公安委員会）、金融庁（財務局）、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省（地方環境事務所）	宮城県

※国所管で引き続き所管となるのは、酒関係組合：国税局、たばこ関係組合：財務局になりますので、ご注意ください。

- 情報連絡員による令和6年11月の県内中小企業の景況報告は、業界全体として「好転」が4.7%、「不変」が66.7%、「悪化」が28.6%、業界全体の「景況感DI」は-28.6ポイント（前月比+10.9ポイント）となった。
- 製造業は全体的に横ばい状態が続くが、食料品製造業は、秋冬の鍋物需要活発化を受け、景況が回復基調にある。非製造業は、依然として需要減や物価上昇の影響を受け、厳しい経営状況が続く。インバウンド需要等が影響し、食料品関連の業界では売上が増加したが、国内需要の客単価は伸び悩む状況である。

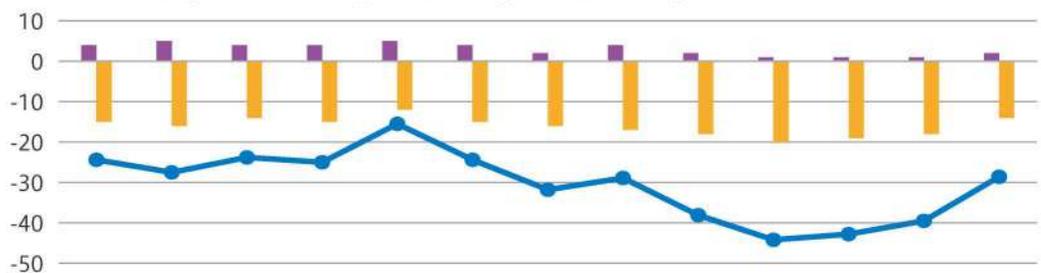
情報連絡員報告をもとに景況についてDI値を作成しました。業界の景況についての項目を「好転」割合から「悪化」割合を引いた値をもとに作成し、その基準は右記のとおりです。

30以上	10～30未満	10未満～△10	△10超～△30未満	△30以下
				
快晴	晴れ	曇り	雨	大雨

### 県内の景況天気図（前月比DI値）

	売上高	収益状況	県内の景況
製造業	 23	 △8	 0
非製造業	 △10	 △24	 △34

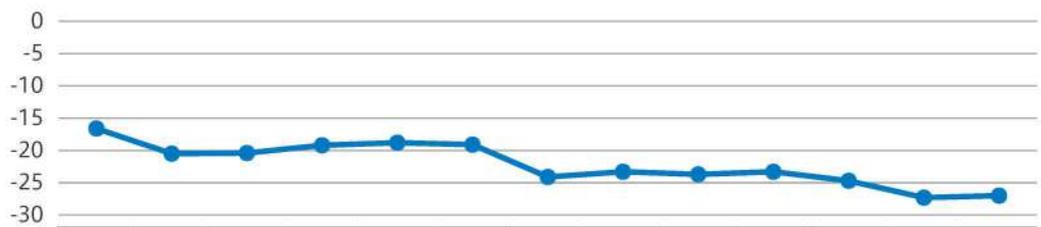
### 宮城県 景況DI値の推移【前年同月比】



	R5年11月	R5年12月	R6年1月	R6年2月	R6年3月	R6年4月	R6年5月	R6年6月	R6年7月	R6年8月	R6年9月	R6年10月	R6年11月
好転	4	5	4	4	5	4	2	4	2	1	1	1	2
悪化	15	16	14	15	12	15	16	17	18	20	19	18	14
業界の景況【前年同月比】	-24.4	-27.5	-23.8	-25.0	-15.5	-24.4	-31.8	-28.9	-38.1	-44.2	-42.8	-39.5	-28.6

好転 悪化 業界の景況【前年同月比】

### 全国 景況DI値の推移【前年同月比】



	R5年11月	R5年12月	R6年1月	R6年2月	R6年3月	R6年4月	R6年5月	R6年6月	R6年7月	R6年8月	R6年9月	R6年10月	R6年11月
業界の景況【前年同月比】	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-23.3	-23.7	-23.3	-24.7	-27.3	-27.0

業界の景況【前年同月比】

各業界の詳細（前年同月比、業界の動き）が必要な方は本会までご連絡ください。

**安心**  
確実な退職金支払  
安心の資産運用

**有利**  
掛金は全額非課税  
掛金の一部を国が助成

**簡単**  
外部積立型で管理が簡単  
退職金試算額もお知らせ

**中退共**  
CHU-TAI-KYO

退職金は直接退職者に  
支払われます。

お近くの金融機関等の  
窓口でお申込みください。

パートタイマーさんも  
家族従業員も加入できます。

掛金は、従業員ごとに  
16種類から選択できます。

転職先でも引き継げる  
「通算制度」があります。

**人材の定着に。**  
従業員の意欲の向上にもつながります。

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

検索



お気軽にお問合せください

(独)勤労者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1  
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

定価 100円

会員については会費に含まれています。

発行所/宮城県中小企業団体中央会  
仙台市青葉区上杉一丁目14番2号

TEL.022-222-5560 FAX.022-222-5557  
https://www.m-chuokai.com/